

きつづをはぐくむ家庭の力

平成31年度 木津川市立木津小学校

保護者の皆様へ

木津小学校では、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。そのためには、学校と家庭とが連携することで、より確かに力がついていくと考えます。よりよい家庭学習の習慣化に向けて「家庭学習の手引き」をお子様と一緒にご覧いただき、お子様の学力向上に役立てていただきますようご理解とご協力をお願いいたします。



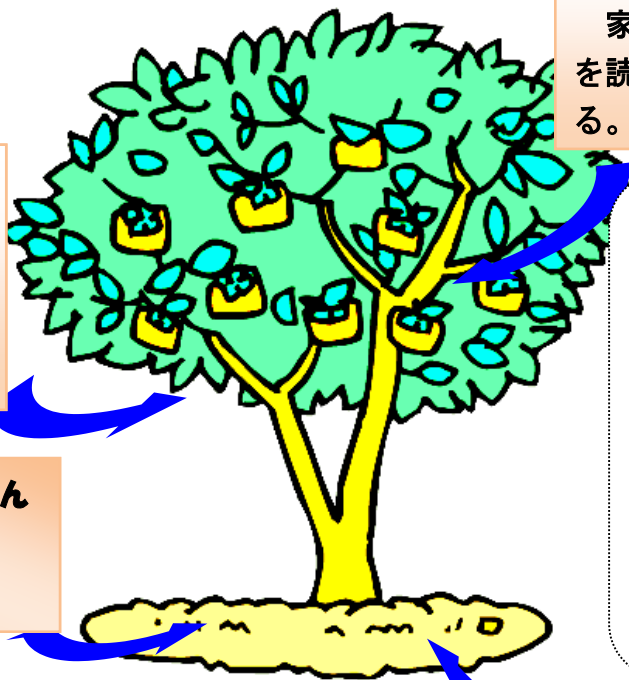
自ら学ぶ子をはぐくむ4つの取組を進めよう。

② 学習環境の整備

- ・ 学習場所、学習用具を整頓する。
- ・ テレビを消して学習に集中する。

① 早寝・早起き・朝ごはん

基本的な生活習慣を確立させる。



④ L(エル)読書

家庭で静かに本を読む時間をつくる。

エル【L読書】

L読書のエルは読書で・・・

言葉がふエル
知識がふエル
よく考エル

色々な人に出会エル
のL(エル)です。

また、指をLの形にしてください。時計に合わせると15分間です。

ゆっくり15分間、毎日読書に親しみましょう。

③ 学習習慣の定着

自学自習の習慣を身に付ける。

家庭学習の内容

- 1 学校からの宿題
音読、漢字・計算練習(ドリル・プリント)、日記など
- 2 自主学習
授業の予習、復習
自分が興味あることの調べ学習など

低学年の家庭学習

30分以上

基本的な学習習慣を身に付ける。

家に帰ったら、まず、学校の宿題を済ませるという習慣を身に付けることが大切です。家庭で援助しながら、学校での学習に沿って内容や方法を決めて取り組ませましょう。できたことや頑張ったことをほめると、学習意欲が高まります。

中学年の家庭学習

45分以上

自主的な学習習慣を身に付ける。

学校から帰ったらすぐに宿題を済ませるという習慣が身に付いていると、次は、自分の興味に合わせて学習を進めることができるよう声かけをお願いします。自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。自信をもたせたり、意欲を高めたりするような励ましが大切です。

高学年の家庭学習

60分以上

自学自習の習慣を身に付ける。

学校の宿題以外に、授業の予習(明日習うところの教科書を読むなど)、復習(授業で学習したことをもう一度ノートにまとめるなど)に時間をかけるようにしてほしいものです。時間を決めて、計画的に学習を進めることも大切です。学習に対する意欲や興味・関心を高めるために、家族の言葉かけが大切になります。目標を決めて、努力できるように温かく見守りながら励ましましょう。